

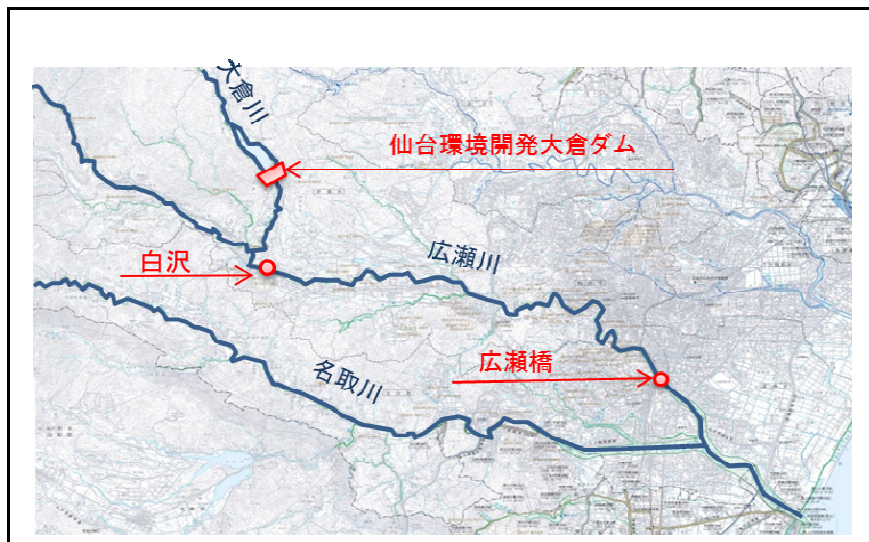
一級河川名取川水系 大倉川 大倉ダムの効果(令和8年7月26日)【速報】

宮城県

○大倉ダムでは停滞する梅雨前線の影響により、**流域平均の累計雨量が336mm、最大時間雨量では21mm**を記録しました。これによるダムへの最大流入量は、計画1,200m³/sに対し、**194.53m³/s**を記録しました。

○今回の洪水調節により**最大流入時の96.3%(187.38m³/s)**を貯留し、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



貯水位 EL. 261.96m

(洪水前 7月22日 14時10分)



貯水位 EL. 266.60m

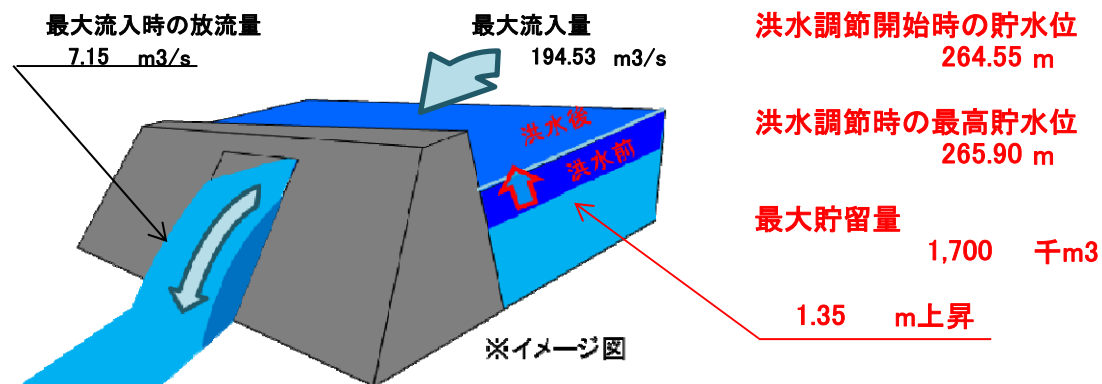
(洪水後 7月26日 7時30分)

大倉ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	26日 0時 20分	終了	26日 4時 0分
・ダム流域累計雨量	336 mm	(23日 21時 ~ 27日 24時)		
・最大時間雨量	21 mm	(26日 0時 ~ 26日 1時)		
・ダムへの最大流入量	194.53 m ³ /s	(26日 2時 0分)		
・最大流入時の放流量	7.15 m ³ /s			
・ダムによる最大調節量	187.38 m ³ /s	(約 96.3 %)		

大倉ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の **96.3%** をダムに貯留しました。



一級河川名取川水系 大倉川 大倉ダムの効果(令和8年7月26日)【速報】

宮城県

○大倉ダムの洪水調節等により、広瀬川の白沢地点で水位を約0.80m低減させる効果があったものと推測されます。

下流河川の状況写真

(上流側)



(下流側)



水位 -0.31m 流量 1.81m³/s

白沢水位観測所(洪水前 7月23日 17時40分)

(上流側)



(下流側)



水位 1.74m 流量 209.62m³/s

白沢水位観測所(洪水後 7月26日 17時50分)

広瀬川(白沢地点)の水位低減効果

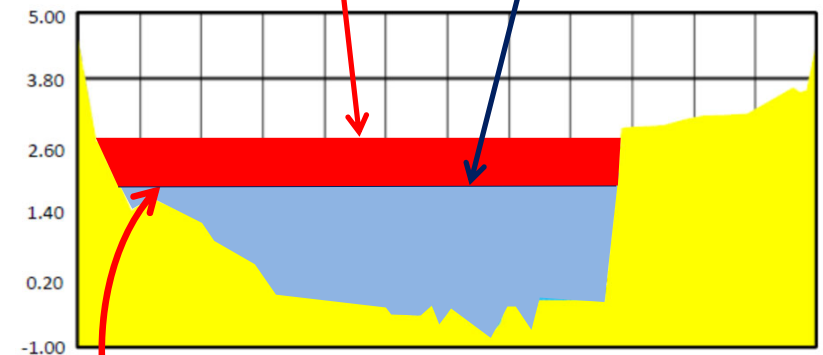
ダムがなかった場合の水位(推測)

2.72 m

実績水位 (26日 3時00分)

1.92 m

大倉ダムの洪水調節状況(白沢地点)



ダムにより約0.80mの
水位低減効果を推測